

平成 21 年度 第 7 回病院局経営戦略会議概要

日 時：平成 21 年 10 月 16 日（金） 午後 4 時 00 分～午後 6 時 00 分

場 所：県庁 10 階 管理者室

出席者：病院局 病院事業管理者、病院局長、総務課長、
経営企画課長、施設整備推進室長 ほか

病院 各県立病院長、中央病院副院長、
各県立病院看護局長、各県立病院事務局長 ほか

(1) 平成 21 年度決算見込み（8 月末）について

【説明】病院局経営企画課 予算経理担当

平成 21 年度の決算見込みについて示す。

【質疑等】

管理者：不良債務や累積欠損金の存在を負担に思う必要はないが、病院幹部は病院がそれらを抱えていることは、しっかりと認識しておいてもらいたい。

(2) 「医療の確保と健全化をすすめる会」におけるプレゼン

【説明】中央病院

現在の中央病院の現況と課題について説明する。

【質疑等】

管理者：「経済性の確保」と「公共性の発揮」という相反する命題を、いかに乗り越えていくかが重要である。

管理者：経営の課題について、「総医療費の削減」や「病院会計から企業会計への変換」は病院局単独では解決できない。しかし、「中央病院改築にともなう償却費用の発生」「定数条例改正増にともなう給与費の増大」「医療マーケットの縮小」「診療単価上昇に見あった医療サービスの提供」については、しっかりとの方針を出さなければならない。

管理者：給与費の増大に対しては、職員一人ひとりが知的生産性を上げ、給料に見合った仕事をしてもらいたい。

管理者：最近の診療報酬は、モノ重視からヒト重視へと変わってきている。中央病院では、7：1 入院基本料を取るべく看護師を採用するようにしているが、それが実現すれば、患者さんは支払う料金は高くなる。「高くなっても構わない」と患者さんに言っていたらいいような、医療や看護の質・アメニティ・接遇・サービスの向上を行っていかなければならない。

【説明】三好病院

現在の三好病院の現況と課題について説明する。

【質疑等】

管理者：電子カルテの開始と「三好病院を応援する会」の発足については説明した方がよい。「応援する会」については、県議会の知事答弁で、「感銘を覚えた。県民運動に繋げていきたい」とおっしゃっていた。

【説明】海部病院

現在の海部病院の現況と課題について説明する。

【説明】病院局 施設整備推進室

中央病院の改築について説明する。

(3) その他

・平成 20 年度企業会計決算認定特別委員会について

【説明】病院局経営企画課 予算経理担当

平成 20 年度企業会計決算認定特別委員会について説明する。

・医師確保のためのインターネット求人広告について

【説明】病院局総務課 政策調整担当

医師確保のための、求人についての意見を伺いたい。

【質疑等】

管理者：県外で開催した臨床研修医募集の説明会はいくらかかったのか。

中央病院：1 ブースを借りて 50 万円であった。

三好病院：インターネット求人広告で予算を使うのは勿体ないのでは。若い研修医の獲得に力を入れるべき。

管理者：医療政策課でも、インターネットで「ドクターバンク」などの求人を行っている。さらに、病院局もインターネット求人に予算を使うのはどうか。

中央病院：徳島県で働きたいと考えている県外在住の医師がいると人材紹介会社が仲介してきた場合、その会社に手数料を払うための財源は確保していただきたい。

・会議の開始時刻の変更について（医療の確保と健全化をすすめる会）

【説明】病院局総務課 政策調整担当

医療の確保と健全化をすすめる会について、説明する。

・次月分の病院局戦略会議の議題について

【説明】病院局経営企画課 経営戦略担当

次月分の「経営戦略会議」の議題について説明する。